

代表者名	齋藤容一郎	所管部課名	産業経済労働部産業経済政策課
所在地	秋田市土崎港西一丁目9-1	設立年月日	平成元年7月10日

【沿革、及び、県の出資理由】

国・県・市の主導による「ポートルネッサンス21事業実施計画」に基づき、秋田港の活性化を図るための第一弾として秋田ポ-トタ-の建設・運営を目的に設立。秋田県は臨港地区の活性化事業という公益性に鑑み25%の出資を行った。

【出資者】(13年度末)

(百万円、%)

区分	団体数	出資額	構成比
秋田県	1	250	25.0
市町村	1	250	25.0
その他	46	500	50.0
計	48	1,000	100.0

【事業】

主たる業務

秋田ポートタワー「セリオン」の経営

事業実績

(単位：人)

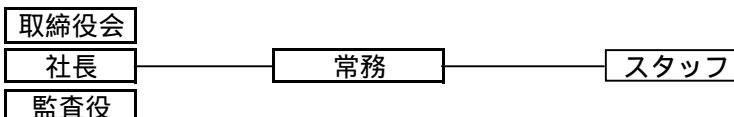
事業名等	11年度	12年度	13年度
有料展望者数	97,787	81,207	73,629

13年度事業概要、及び、14年度事業計画・目標

- ・(13年度事業概要) 展望、施設及び店舗の賃貸、業務受託等を事業として実施。
- ・(14年度事業概要) 前年度同様の事業内容を展開する。積極的な営業活動と社内効率化を推進する。

【組織】

運営機構



役員数

(人)

	取締役	監査役
常勤	2	1
内、県OB		
非常勤	6	2
内、県OB		1
内、県職員		
計	8	3
内、県関係者		1

社員数

(人)

正社員	5	正社員 平均年齢 28.8歳
内、県OB		
出向社員		正社員 平均勤続年数 7.1年
内、県職員		
臨時・嘱託	6	
内、県OB		
計	11	
内、県関係者		

【財務】

損益状況(13年度)

(百万円)

	金額
経常収入 A	417
受託事業収入	37
補助金収入	273
自主事業収入	105
運用益収入	
その他	2
経常支出 B	414
人件費	54
その他	360
経常損益 C = A - B	3
経常外収入	0
経常外支出	1
当期損益	2

財務状況(13年度末)

(百万円、%)

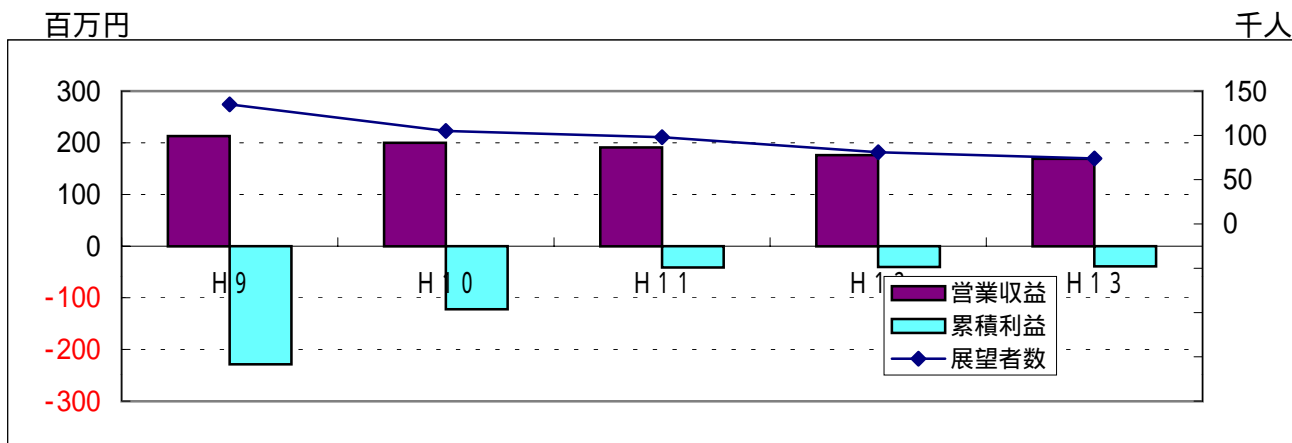
	金額	構成比
流動資産	74	2.6
固定資産	2,755	97.4
資産計	2,829	100.0
流動負債	249	8.8
短期借入金	227	8.0
固定負債	1,619	57.2
長期借入金	1,561	55.2
引当金等		
負債計	1,868	66.0
資本金	1,000	35.3
剰余金	-39	-1.4
資本計	961	34.0
負債・資本計	2,829	100.0

【県の財政支出】

(千円)

	11年度	12年度	13年度	支出目的・対象事業概要等
補助金				
委託費	4,281			セリオンリスタ管理委託
貸付残高				

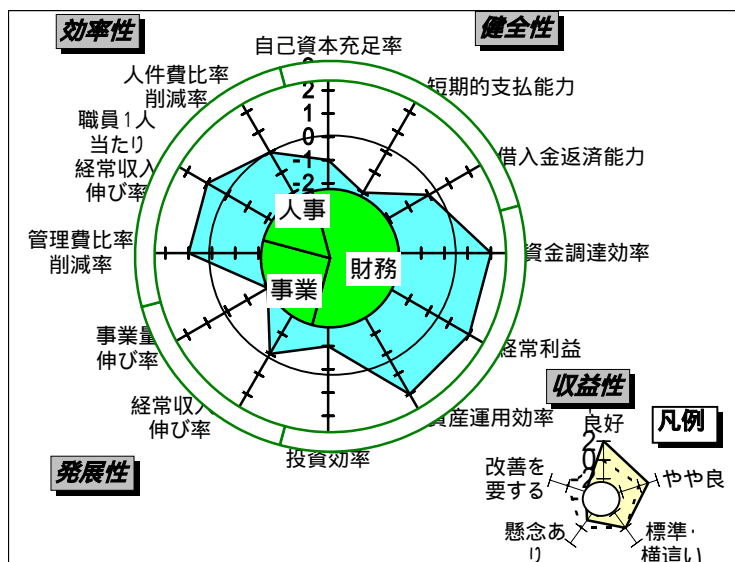
【事業等の推移】（過去5年度）



【諸比率等】（13年度）

【各評価項目レーダーチャート】

自己資本比率	33.95 %
流動比率	29.94 %
借入金返済年数	8.33 年
支払利息比率	5.39 %
経常利益率	0.65 %
総資本回転率	0.15 回
総資本利益率	0.10 %
経常収入額	417,242 千円
事業量(展望者数)	73,629 人
管理費比率	14.32 %
職員1人当り経常収入額	37,931 千円
人件費比率	13.14 %



【経営概況、経営上の課題・問題点等】

- 平成13年度はほぼ前期並みの利益を計上し、その結果繰越欠損額を約39百万円まで圧縮した。
- 最大の課題は、建設費の負担が重いことであり、それが損益面・資金面を圧迫している。そのため秋田市から建設費の償還相当額の補助金を受けている状況にある。
- 運営についても秋田市から展望料の半額補助を受けているが、徹底した効率化と積極的な営業活動を実施してきており、今後も企業としてシビアな経営を続ける方針。

【経営評価】

概ね安定した経営内容	一層の努力を要する経営内容
秋田市の公設化を見据え、今後の事業手法及び法人のあり方を検討する必要がある。	